

【第1回協議会の協議結果】

第2回協議会までに、以下の内容を明らかにすること。

- **地域ニーズはあるか。具体的にどのようなニーズか。**
- **地域にどんな課題があって、どのように解決するのか。**
- **自動運転を活用して、どのような将来像をめざすのか。**
- **その将来像を実現するために、どのようなステップを踏んで事業を進めていくのか。**

第1回協議会の結果とその後の検討経過②

- 第1回協議会の結果を踏まえ、具体的な地域のニーズや、住民が求めるまちづくりの将来像を整理するため、**地域住民の代表者、まちづくりプロジェクト（咲っく南花台プロジェクト）に参画している学生などとの検討の場を設け、意見交換を実施。**
- また、自動運転に関して、広く住民の理解を得るとともに、幅広く住民ニーズを把握するため、**南花台地区の住民を対象に、住民説明会を実施。**

※こうした住民との対話を通じて得たニーズ等を、事業計画案に反映。

【主な経過】

○第1回地域住民との検討の場（12/20）

- ・近未来技術等社会実装事業の概要説明
- ・自動運転を活用した南花台地区のまちづくりの将来像、活用ニーズ など
（意見例：QOLの向上や交流人口の増加になれば。免許返納で自動運転の必要性が高まるのでは。）

○第2回地域住民との検討の場（1/10）

- ・他の地域における自動運転の実証実験の状況
- ・自動運転に関する法制度等
- ・南花台地区における自動運転を活用した移動サービスの在り方 など
（意見例：車内でコミュニケーションがとれれば嬉しい。）

○第3回地域住民との検討の場（2/7）

- ・南花台地区における自動運転に係る事業の進め方 など
（意見例：手動で実証を始めて、自動運転のニーズ探ることも大事。住民の期待は自動運転車両に乗ること。）

○地域住民への説明会（2/16）

- ・自動運転に係る国の取組状況、法制度等の現状
- ・南花台地区における自動運転に係る事業の進め方 など